

奏でよう

違いを光に変えて

寿恵野小学校PTA

子どもたちの笑顔のために

PTAは、誰かだけが頑張る仕組みではなく、
学校・家庭・地域がゆるやかにつながりながら、
子どもたちの毎日を支えるチームです。

PTAは、負担を増やすためではなく

子どもたちの安心と成長を、いっしょに支えるためにあります

「忙しい」「役員が大変そう」「時間がない」——その気持ちがあるのは、とても自然なことです。

本来の目的

保護者を忙しくすることではなく、
子どもたちの毎日をより良くすること。

PTAの役割

保護者と先生が協力し、
学校と家庭をやさしくつなぐこと。

いちばん大切なこと

主役は大人ではなく、
子どもたち。

無理なく関わることで、子どもたちの安心につながります。



このPTAがつくっているのは、活動そのものではなく “子どもたちにとっての安心”です

実際に取り組んでいること

- ・子どもたちの安全を守る見守り活動
- ・学校を気持ちよく保つ環境美化活動
 - ・もしもの時に備える救命講習会
 - ・高齢者クラブなど地域との交流
- ・学校行事の支援と、保護者と学校の橋渡し

その先に生まれるもの

- ・子どもが「見てもらえている」と感じる安心感
- ・保護者が学校を身近に感じられる信頼感
- ・先生だけに負担を集中させない支え合い
- ・地域の中で子どもを育てる、あたたかなつながり

学校だけでも、家庭だけでもできないことを、つながりの力で支えていく。

私たちが大切にしたい、3つの活動方針



“できる人が、できる時に、できることを”を、行動の言葉にしました

01

違いを尊重し、対話でつながる活動

仕事も暮らし方も考え方も、それぞれ違っていい。まずは聴き合い、対話から関係をつくります。

02

一人ひとりの関わり方を大切にする活動

たくさんできる人も、少しだけ関われる人も大切な仲間。無理のない参加が、続けられる力になります。

03

大人が背中を示し、未来につなぐ活動

支え合う姿や感謝を伝える姿は、子どもたちへのメッセージ。今の行動が、未来の学びにつながります。

参加のしかたは、ひとつじゃない

みんなが同じように動くのではなく、それぞれの形で支え合うPTAへ

子どもにとって

- ・安心して過ごせる学校生活
- ・豊かな体験や、人との出会い
- ・地域の中で見守られて育つ実感

保護者にとって

- ・学校の様子が分かり、安心できる
- ・先生や保護者同士の距離が近くなる
- ・困った時に相談し合えるつながりができる

PTAは、同じ人を集める組織ではありません。

違う人が集まり、それぞれの関わり方で、子どもたちの未来を支える組織です

ぜひ、できる形でこの輪に加わっていただけたらうれしいです。